

ニセ電話詐欺の認知状況について(令和2年 確定値)

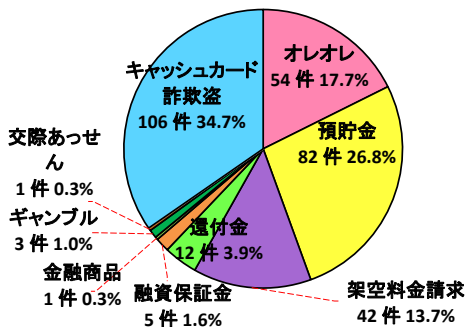
令和3年5月26日
茨城県警察ニセ電話詐欺対策室

☆ 県内におけるニセ電話詐欺の認知状況(確定値)(令和2年1月1日から12月31日まで)

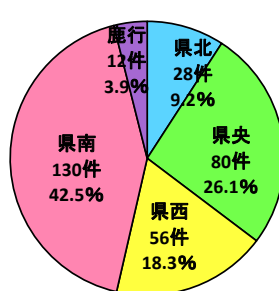
	令和2年中		令和元年中		増減	
	認知件数	被害額(千円)	認知件数	被害額(千円)	認知件数	被害額(千円)
オレオレ	54	125,838	194	258,520	-140	-132,682
預貯金	82	72,617	-	-	82	72,617
架空料金請求	42	157,886	62	177,377	-20	-19,491
還付金	12	10,895	17	18,106	-5	-7,211
融資保証金	5	6,402	6	9,490	-1	-3,088
金融商品	1	1,250	0	0	1	1,250
ギャンブル	3	5,847	0	0	3	5,847
交際あっせん	1	400	0	0	1	400
その他	0	0	0	0	0	0
キャッシュカード詐欺盗	106	169,089	97	169,640	9	-551
合計	306	550,224	376	633,133	-70	-82,909

* 預貯金詐欺は、従来、オレオレ詐欺に含まれていた犯行形態を令和2年1月から新たな手口として分類

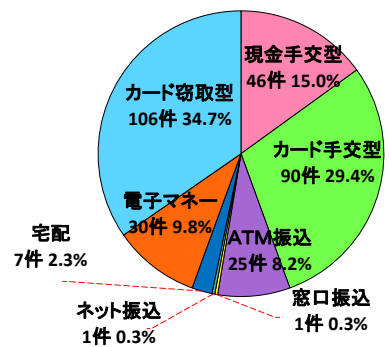
ニセ電話詐欺手口別割合



方面別発生状況



犯人にだまし取られたもの



令和2年のニセ電話詐欺は、茨城県内で

発生件数 合計306件

被害金額 合計5億5022万4000円

令和元年(平成31年)と比較すると件数及び被害金額は減少傾向ですが、依然、ニセ電話詐欺による被害はとも多く発生しています。

特に令和2年はキャッシュカード詐欺盗や預貯金詐欺などの、キャッシュカードを狙う詐欺が多発しました。

キャッシュカードを他人に渡すことは絶対にしないで下さい。



ご家族に注意を促しましょう!

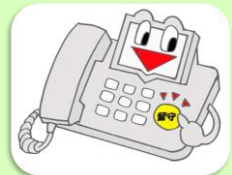
【被害防止キーワード】

- ・「キャッシュカードを預かる、確認する、交換する」は全て詐欺
～警察官、金融機関職員、市町村職員がキャッシュカードを取りに来ることは絶対ない!～
- ・「プリペイドカード型電子マネーで料金払え」は全て詐欺
～不審なメールや葉書に記載の電話番号に電話しない!～
- ・「『携帯電話番号が変わった』等と電話し、お金を要求する息子や孫」は全て詐欺
～会社関係者や弁護士が現金を取りに来ることは絶対ない!～

【被害防止対策】

『留守番電話設定』『迷惑電話防止機能付き電話機』『自動通話録音機』を活用してください!

電話はいつも
留守番電話設定!



※茨城県警察のホームページでは、他にもニセ電話詐欺の各種手口を紹介しています。

☆ 警察相談専用電話 ☆
#9110 (24時間対応)

